

## サイロスクリーンによる乾燥汚紙血中のT<sub>4</sub>測定

日本大学小児科 北川 照 男  
松 浦 幹 夫

### 対 象

健康新生児180例、うち未熟児（2500g以下）11例を含む。甲状腺機能低下症（舌甲状腺）2例、バセドー病2例である。

### 方 法

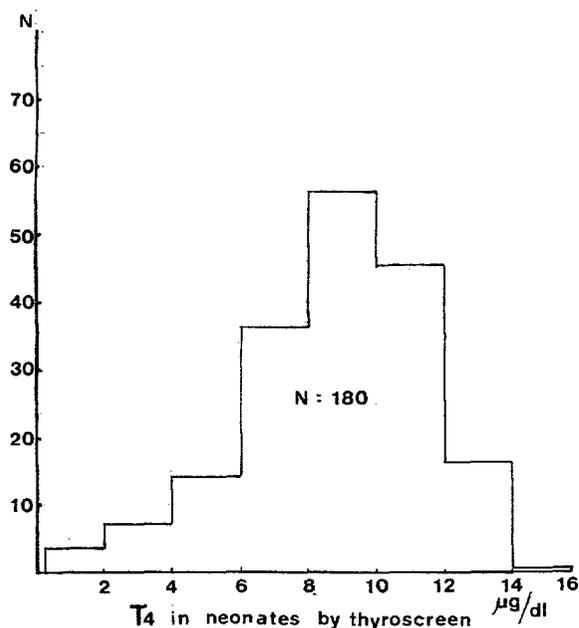
汚紙中のT<sub>4</sub>測定はサイロスクリーンT<sub>4</sub>キットを使用し、血清中T<sub>4</sub>測定は栄研のT<sub>4</sub>測定キットにて実施した。

### 結 果

汚紙中T<sub>4</sub>測定値の再現性、回収率は良好であり、特に血清T<sub>4</sub>との相関は良好であった（ $n=20$ 、 $r=0.89$ 、 $y=0.9x+0.2$ ）。

甲状腺機能低下症の汚紙T<sub>4</sub>値は2.0、2.4  $\mu\text{g}/\text{dl}$ 、バセドー病児の汚紙T<sub>4</sub>値は2.24、1.8  $\mu\text{g}/\text{dl}$ であった。新生児における汚紙T<sub>4</sub>値の分布は図に示すようなパターンを示し8~10  $\mu\text{g}/\text{dl}$ の値を示した例が最も多く平均で $10.24 \pm 3.85 \mu\text{g}/\text{dl}$ （S.D）であった。

また未熟児1例の汚紙T<sub>4</sub>値は $6.24 \pm 3.17 \mu\text{g}/\text{dl}$ （S.D）と低値を示し、特にRDSにて生後3日目に死亡した1例は1.35  $\mu\text{g}/\text{dl}$ と著しい低値であった。





↓  
**検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用  
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります  
↓

対象

健康新生児 180 例、うち未熟児(2500g 以下)11 例を含む。甲状腺機能低下症(舌甲状腺)2 例、バセドー病 2 例である。